

小さなホテル
奈良倶楽部
奈良市北御門町21
0742-22-3450

奈良倶楽部から東大寺境内へ、見どころ散策MAP

ちょっと早起き、朝食前に東大寺境内へお散歩に

転害門:奈良時代創建。国宝。二度の東大寺炎上にも奇跡的に難を逃れ、天平創建の遺構として現代に伝わる貴重な建築。寺門でありながら注連縄が飾られているのは、創建時大仏を守護するため八幡神が宇佐から転害門を通して東大寺に渡御されたと伝わり、今でも八幡宮の祭礼「転害会」の御旅所として用いられるため。注連縄の掛けかえは4年に一度の秋分の日に行われる。

公慶堂:4/12と10/5に公慶上人坐像が特別開扉。
八幡殿:10/5の「転害会」の日に僧形八幡神坐像が特別開扉。
阿弥陀堂:10/5に五劫思惟阿弥陀坐像が特別開扉。
指図堂:拝観は要予約。室内には墨染の衣に金剛草履を履いた法然上人が祀られている。

山門にはユーモアたっぷり愛嬌ある狛犬さん。
戒壇院:755年、日本初の正式な授戒道場として、唐から来日した鑑真和尚によって建立された。江戸時代に再建。堂内四隅を護る四天王像は天平の塑像の最高傑作。

大仏殿前参道の石は、中央がインド産、その両側が中国産、またその両側が韓国産。一番外側には日本の石が敷かれていて、仏教の伝播ルートを表している。
参道の両端の溝は大屋根の鴟尾が水面に映るよう設計されているので、鴟尾と鴟尾の間は参道の幅と全く同じということになる。
八角燈籠(国宝):二度に渡る大仏殿炎上をくりぐり抜けた歴史的な遺品で、天平時代の工芸技術の粋を今に伝える。東北面を除いた火袋は天平時代のままのもの。



大仏殿・戒壇堂・法華堂の入堂時間

11~2月:	8:00 ~ 16:30
3月:	8:00 ~ 17:00
4~9月:	7:30 ~ 17:30
10月:	7:30 ~ 17:00

東大寺ミュージアムの開館時間
通年: 9:30 ~ 大仏殿閉門時まで

12/16の「良弁忌」の日に良弁僧正坐像が特別開扉。
山手観音堂、開伽井屋(若狹井)、遠敷神社、二月堂、三月堂、四月堂、開山堂、念佛堂、行基堂、俊乘堂、鐘楼、辛国神社、猫段、大湯屋、二月堂裏参道、二月堂裏参道、大仏殿の入り口、大仏殿の入り口は拝観自由。
大仏殿の入り口は拝観自由。
建物の北側の「正堂」は大仏造立以前の建物で、手前の「礼堂」は鎌倉時代建立。手向山神社前の校倉は奈良時代建立、三月堂の校倉は平安時代建立。
俊乘堂:7/5の「俊乘忌」と12/16に重源上人坐像が特別開扉。
念佛堂:受付に申し出れば堂内参拝可。
梵鐘:東大寺創建時、天平時代のもので国宝。「奈良太郎」の愛称を持つ。重さは26.3t。每晚8時に撞かれる(修二会本行の間は夜7時と午前1時)。
鐘楼:鎌倉時代に再建(国宝)。
幅29m、高さ25m。現存する門の中では日本最大級。鎌倉時代に再建された南大門を支える18本の柱の下の礎石は天平時代創建当時のもの。門内には向かって左に阿形、右に吽形の金剛力士像が安置されている。鎌倉時代の仏師、運慶、快慶らの作で、一般的な仁王像とは立ち位置が逆。

東大寺の年中行事

1/1	大仏殿初詣(観音窓開扉 0:00~8:00)
1/3・1/5	二月堂大般若会
1/7	大仏殿修正会
2/3	二月堂節分(古札投擲 10:00~) (豆まき 14:00~) (星供養 18:00~)
2/20~2月末日	二月堂修二会前行
3/1~3/14	二月堂修二会本行
4月上旬の週末	本坊襖絵公開
4/8	大仏殿仏生会
4/12	公慶堂・公慶上人坐像(重文)特別開扉
5/2	聖武天皇祭
5/3	山陵祭
7/5	俊乘忌 俊乘堂・重源上人坐像(国宝)特別開扉
7/24	知足院地蔵会
7/28	解除会
8/7	大仏様御身拭い
8/9	二月堂およく
8/13~8/14	大仏殿夜間拝観
8/15	大仏殿万灯供養会
9/17	十七夜法要 二月堂十七夜盆踊り
10/5	転害会 勸進所八幡殿・僧形八幡神坐像(国宝)特別開扉 阿弥陀堂・五劫思惟阿弥陀坐像開扉 公慶堂・公慶上人坐像開扉
10/15	大仏さま秋のまつり
12/14	二月堂仏名会
12/16	良弁忌 俊乘堂・重源上人坐像(国宝)特別開扉 開山堂・良弁僧正坐像(国宝)特別開扉 法華堂・執金剛神立像(国宝)特別開扉
12/31	除夜の鐘(1/1 0:00~)

朝のお散歩にお奨めコースをご案内 ※拝観に要する時間を入れていません。

- ***二月堂往復コース**(所要時間:往復約1時間/奈良倶楽部から二月堂までは徒歩で約20分弱です)
奈良倶楽部→正倉院→三面僧房跡→二月堂裏参道→二月堂→大仏殿北側→講堂跡→大仏池→転害門→奈良倶楽部
- ***奈良太郎・猫段コース**(所要時間:往復約1時間半~2時間)
奈良倶楽部→正倉院→二月堂裏参道→二月堂→三月堂→四月堂→鐘楼→猫段→大仏殿前→戒壇院→大仏池→奈良倶楽部
- ***手向山八幡宮・東塔跡コース**(所要時間:往復約2時間~)
奈良倶楽部→正倉院→二月堂裏参道→二月堂→三月堂→四月堂→手向山八幡宮→東塔跡→南大門→西塔跡→戒壇院→大仏池→奈良倶楽部

東大寺大仏殿のすぐ傍には、緑多い講堂跡や雑木の木立が美しい東塔跡などがあり、四季折々に奏でられる豊かな自然は東大寺境内の持つ魅力の一つでもあります。朝食前や夕暮れ時など、拝観時間外でも境内の散策を楽しんで、奈良に流れる悠久の時間を感じていただければと思います。